

市民提案型協働事業 成果報告

**「災害直後の共助力を強化するための  
資機材取り付け」 支援事業**

**QQ防災クラブ**  
代表 原田 剛

# 1.目的・・・災害直後の共助力向上

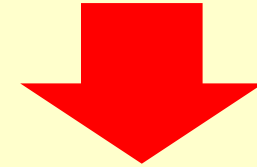
震度6強,7・・・公助が期待できない状況での

『人命救助・初期消火』

キーボックス

乳牛第四防災倉庫

■ポイント1:  
誰でも開けられる  
防災倉庫



防災倉庫の扉に  
キーボックス取付け

## 2. 初動期の共助用資機材の配備

### ■ポイント2: 人命救助・消火器を入れた小型収納庫



### ➡救命ボックス設置

#### 特徴

- ・自宅近くに設置
- ・短時間で装着できる
- ・誰でも使える道具
- ・メンテナンスが最小限  
(電池・医薬品のみ)
- ・安否確認用紙も在中  
(個人情報なし)

# 3. スケジュール・・・9月防災訓練でお披露目

5月:自主防災会 会長宛てに募集展開 (防災課)

6月:防災課のショーケースに  
サンプルを展示

7,8月:設置 (6団体)

9月:防災訓練

11月:設置 (1団体)



# 4.事業の成果および収支報告

## ■成果…7団体に18台設置 (事業外を含め10団体)

No	自主防災会	設置品	台数	その他支援
1	菖蒲第二	キーボックス	4	
		救命ボックス	4	
2	オレンジヒル	キーボックス	3	救命ボックス紹介※
3	八幡山	キーボックス	1	救命ボックス紹介※
4	北の沢	キーボックス	1	保有消防ポンプの説明
5	乳牛第四	キーボックス	1	
6	乳牛柳町	キーボックス	1	
7	千村台	天井つつかい棒	3	(救命ボックス設置済)

事業外の支援

(1)はだの台、峰の台  
キーボックスを  
自主設置

(2)渋沢上  
救命ボックス紹介  
の回覧板を作成

※紹介用の救命ボックスは、2019年度に連協からご支援いただいた資機材

## ■収支報告

・認可額:17万円 総事業費:171,470円 市ご負担:17万円

# 5. 課題と今後の展開

## ■感想・課題

- ・ 防災課と連携・・・新しい自主防災会と繋がりが持てた。「災害時の運用」に危機感・・・**今後、長期的に支援。**
- ・ 連絡を受けたのは10団体と全体の4%と少なかった。

## ■今後の展開

- ・ **2021年度も本事業を継続**
- ・ **拡大策**・・・防災アドバイザーと連携し、地域密着の活動として、より多くの自主防災会に浸透させる。

**ご清聴ありがとうございました。**

